

第4回親育ち支援地域別連絡会

(西部1グループ)

令和6年11月18日(月)
土佐清水市役所 第1会議室

今回は「自園・地域での取組の成果と課題を話し合おう!」です。
今年度の取組から次に進むための大切な話し合いを行いました。
その様子を紹介します。

★ リーダーとしての学び、付いた力

テーマ 知ろう! 語ろう! つなげよう!
～発達のみきわめ、子ども理解～

- ・ 5つの資質・能力を知る(見る習慣)
 - ・ 子どもの姿 → 他の先生の意見を聞くこと(気になる姿も含め)の重要性
 - ・ 子ども理解 → 子どもの行動「なぜ?」「どこから?」を知りたい
- ↓
- 保護者理解 → 保護者に求めがちなこと
→ 自分たちはどうしたら...と考える
 - ・ 発達のみきわめの理解

★ 各園、市町村の取組

成果(各園)

- ・ 連絡会・交流会での学びを園に持ち帰り、他の職員に実践シートの活用を伝え考えることができた
- ・ 園内の事例研修で情報を共有したり、関わり方を園全体で話し合うことができた
- ・ 保護者への支援をすることで、保護者との関わりに変容が見られ、子どもがやってみようとする姿に変わってきた

(市町村)

- ・ 教育委員の訪問で、保・小・中の報告の際に、保育所から、親育ち支援の実践発表をした
- ・ 主管課が協力的に参加したり、考えてくれている

課題(各園)

- ・ 実践シートの事例のクラスでは深く取り組むことができたが他のクラスでの取組が難しい(もっと知りたい)
- ・ 限られた時間で報告を十分にすることができず、親育ち支援地域リーダーの役割をどのように伝えていくか、課題がある(時間)

(市町村)

- ・ まだ参加者が少ないのでさらに呼びかけ働きかけていく(周知)
- ・ 親育ち支援を市町村単位でどのようにしていくか(市町村ごとに園の数も違うので)
- ・ 市からも各園に親育ち支援への参加(交流会)を呼び掛けてもらう

〈次年度に向けて〉

- ★ 園全体への講話(参加できるように行事と一緒にする)
- ★ 子どもの育ちをお便り等で伝える
- ★ 今年度の学びを次年度のリーダーにつなげていく
- ★ 学びたいと思わせるような働きかけを考える
- ★ 生の言葉を届ける
- ★ 悩みを出し合って学べる場であることを発信していく

